

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日
東

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所
コード番号 5695 URL <https://www.powdertech.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 憲行
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 宮岡 克寿 (TEL) 04-7145-5751
定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月23日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月19日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	9,136	6.9	332	△18.2	376	△21.3	318	13.5
2024年3月期	8,548	△3.2	406	△42.0	478	△35.5	280	△48.4

(注) 包括利益 2025年3月期 330百万円(19.0%) 2024年3月期 277百万円(△50.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	109.76	—	2.5	2.4	3.6
2024年3月期	96.84	—	2.2	3.2	4.8

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	15,817	12,783	80.8	4,403.57
2024年3月期	14,990	12,699	84.7	4,383.67

(参考) 自己資本 2025年3月期 12,783百万円 2024年3月期 12,699百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	856	△504	△275	2,804
2024年3月期	180	△378	△235	2,723

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	0.00	—	90.00	90.00	260	92.9	2.1
2025年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00	290	91.1	2.3
2026年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		126.1	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	4,600	2.4	140	△9.7	150	△3.8	80	△18.4	27.58
通 期	9,300	1.8	360	8.4	380	1.1	230	△27.7	79.28

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名)―、除外 一社(社名)―

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	2,970,000株	2024年3月期	2,970,000株
2025年3月期	67,096株	2024年3月期	73,040株
2025年3月期	2,901,094株	2024年3月期	2,897,004株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	8,693	7.8	332	△25.0	400	△24.8	332	△8.3
2024年3月期	8,062	△3.3	444	△30.6	532	△21.9	362	△28.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	114.65		—					
2024年3月期	125.23		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年3月期	15,561		12,696		81.6		4,373.77	
2024年3月期	14,783		12,611		85.3		4,353.19	

(参考) 自己資本 2025年3月期 12,696百万円 2024年3月期 12,611百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

■事業の全般的状況

当期におけるわが国経済は、人手不足、海外景気の減速といった逆風もあったものの、物価、地価および賃金などの上昇によりデフレ脱却が進む一方、インバウンド需要も拡大するなど、回復基調を維持しました。米国は、消費と投資が経済を牽引し、インフレ率も横ばいで推移しましたが、政権交代により関税政策が大きく変わる見込みで、不透明感が強まっています。欧州は、個人消費が下支えとなり緩やかな回復を維持しましたが、独仏の政治不安定により成長に勢いを欠き、インフレ率は高止まりしているものの、ECBは利下げを実施しました。中国は、成長率5.0%を達成しましたが、内需の鈍化や不動産市場の低迷が課題で、デフレ懸念も払しょくできていないことから、政府は消費刺激策を実施しています。

当社の主力製品である電子写真用キャリアの需要は、昨年度までの流通在庫の調整も終わり、実需相当で堅調に推移しました。新規機能性材料製品も前期比で増販となりました。

食品などの品質保持に使用される脱酸素剤の需要は、やや減速感はあるものの底堅く推移しておりますが、販売競争の激化と原材料価格の上昇などの影響で厳しい事業環境が継続しております。なお、製造子会社である株式会社ワンダーキープ高萩の高萩工場にて2023年11月17日に発生した火災により損害を受けた工場建物は、今期末に復旧いたしました。

この様な市場環境下、当期の連結売上高は機能性材料製品の数量増や価格適正化もあり、9,136百万円（前期比6.9%増）となりました。

損益面におきましては、主に機能性材料事業の減益により、連結営業利益は332百万円（前期比18.2%減）、営業外損益を加えた連結経常利益は376百万円（前期比21.3%減）となりました。

特別損益では、前期の火災による受取保険金144百万円の利益計上に対し、新規取得となる固定資産の圧縮損137百万円と固定資産処分損12百万円の損失を計上いたしました。

この結果、連結税金等調整前当期純利益は371百万円（前期比7.9%減）となり、法人税、住民税及び事業税、ならびに法人税等調整額を差し引いた親会社株主に帰属する当期純利益は318百万円（前期比13.5%増）となりました。

■セグメントごとの状況

機能性材料事業

当セグメントにおきましては、電子写真用キャリアおよび新規機能性材料とも前期比で販売数量は増加いたしました。一方、前期にやや過剰だった在庫を適正化した影響に加え、原材料価格や人件費・減価償却費の上昇といった原価の押上げ要因も生じた結果、売上高は8,081百万円（前期比8.8%増）と増販となったものの、セグメント利益は874百万円（前期比0.1%増）と横ばいとなりました。

品質保持剤事業

当セグメントにおきましては、前期に発生した工場火災による製造ラインの一部停止により低下したシェアの回復が進まないこともあり、売上高は1,055百万円（前期比5.7%減）と減少いたしました。一方セグメント利益は、販売価格の適正化に加え、火災に伴う一過性費用の解消などにより、13百万円（前期比327.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

- ・ 総資産 15,817百万円（前期末比 5.5%増）
- ・ 純資産 12,783百万円（前期末比 0.7%増）
- ・ 自己資本比率 80.8%（前期末比 3.9%減）

当期末は前期末に比べて、流動資産は売掛金及び電子記録債権が増加したことにより、450百万円増加いたしました。固定資産は太陽光発電オフサイトPPA導入に伴うリース資産の増加などにより、378百万円増加いたしました。以上により、総資産は827百万円増加いたしました。

負債は主に支払手形及び買掛金の増加並びに太陽光発電オフサイトPPA導入に伴うリース債務の増加により、744百万円増加いたしました。

純資産は主に利益剰余金の増加により、84百万円増加いたしました。

自己資本比率は、負債の増加により80.8%と前期末比3.9%減少いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	180百万円	856百万円	676百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△378百万円	△504百万円	△126百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	△235百万円	△275百万円	△40百万円
現金及び現金同等物の期末残高	2,723百万円	2,804百万円	81百万円

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ現金収入が676百万円増加し、856百万円の収入となりました。主に売上債権の増減額が増加したことによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ現金支出が126百万円増加し、504百万円の支出となりました。主に有形固定資産の取得による支出が増加したことによります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度並みの275百万円の支出となりました。

以上の結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べ81百万円増加し2,804百万円となりました。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、極めて予測が難しい米国の関税政策やそれに伴う世界経済の不確実性の高まりが懸念されますが、そういった要因は織り込まない前提で業績を予想いたしました。

当社グループの主力製品であるキャリア売上は前期から横ばいを、新規機能性材料売上は微増を、それぞれ見込みました。

品質保持剤事業においては、脱酸素剤の売上は前期から微減を見込みました。以上から、現時点での次期業績は次のとおり予想しております。

通期の連結業績見通しは、売上高9,300百万円（前期比1.8%増）、営業利益360百万円（前期比8.4%増）、経常利益380百万円（前期比0.9%増）、当期純利益230百万円（前期比27.8%減）を予想しております。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実効性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	367,667	436,841
受取手形	6,381	3,121
売掛金	972,511	1,103,476
電子記録債権	1,485,721	1,704,659
商品及び製品	1,323,036	1,313,145
仕掛品	1,171,965	1,046,582
原材料及び貯蔵品	578,497	727,929
預け金	2,355,709	2,367,276
その他	30,146	38,408
貸倒引当金	△957	△1,031
流動資産合計	8,290,680	8,740,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,360,525	6,528,839
減価償却累計額	△3,445,992	△3,586,639
建物及び構築物（純額）	2,914,533	2,942,199
機械装置及び運搬具	12,253,283	12,455,968
減価償却累計額	△10,860,611	△11,306,440
機械装置及び運搬具（純額）	1,392,672	1,149,528
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	44,662	759,104
減価償却累計額	△29,801	△51,938
リース資産（純額）	14,861	707,165
建設仮勘定	75,046	22,479
その他	834,936	872,309
減価償却累計額	△662,423	△735,549
その他（純額）	172,513	136,760
有形固定資産合計	6,429,825	6,818,331
無形固定資産		
その他	33,199	28,406
無形固定資産合計	33,199	28,406
投資その他の資産		
繰延税金資産	215,748	214,977
その他	22,112	16,716
貸倒引当金	△1,552	△1,364
投資その他の資産合計	236,309	230,329
固定資産合計	6,699,333	7,077,067
資産合計	14,990,014	15,817,476

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	893,592	1,109,676
リース債務	3,577	32,730
未払金	531,653	442,177
未払法人税等	68,871	29,557
未払事業所税	22,127	23,010
未払消費税等	57,789	60,906
賞与引当金	210,142	212,400
その他	120,075	96,008
流動負債合計	1,907,830	2,006,466
固定負債		
リース債務	11,575	681,966
退職給付に係る負債	370,296	345,911
その他	1,000	-
固定負債合計	382,871	1,027,878
負債合計	2,290,701	3,034,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	9,779,296	9,834,119
自己株式	△203,641	△187,045
株主資本合計	12,698,655	12,770,073
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	656	13,058
その他の包括利益累計額合計	656	13,058
純資産合計	12,699,312	12,783,131
負債純資産合計	14,990,014	15,817,476

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	8,548,909	9,136,295
売上原価	6,531,179	7,014,353
売上総利益	2,017,730	2,121,941
販売費及び一般管理費		
販売費	384,514	433,129
一般管理費	1,226,998	1,356,574
販売費及び一般管理費合計	1,611,512	1,789,703
営業利益	406,217	332,237
営業外収益		
受取利息	5,974	10,878
為替差益	25,940	-
助成金収入	42,270	41,838
その他	6,562	8,394
営業外収益合計	80,748	61,111
営業外費用		
支払利息	262	7,638
為替差損	-	5,817
その他	8,540	3,381
営業外費用合計	8,802	16,837
経常利益	478,163	376,512
特別利益		
受取保険金	6,909	144,954
特別利益合計	6,909	144,954
特別損失		
固定資産処分損	53,147	12,646
固定資産圧縮損	-	137,064
災害による損失	28,408	-
特別損失合計	81,555	149,710
税金等調整前当期純利益	403,517	371,756
法人税、住民税及び事業税	118,771	52,534
法人税等調整額	4,199	799
法人税等合計	122,970	53,334
当期純利益	280,546	318,421
親会社株主に帰属する当期純利益	280,546	318,421

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	280,546	318,421
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,553	12,401
その他の包括利益合計	△2,553	12,401
包括利益	277,992	330,823
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	277,992	330,823

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,557,000	1,566,000	9,730,516	△203,349	12,650,166	3,210	3,210	12,653,377
当期変動額								
剰余金の配当			△231,766		△231,766			△231,766
親会社株主に帰属する当期純利益			280,546		280,546			280,546
自己株式の取得				△291	△291			△291
自己株式の処分								-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						△2,553	△2,553	△2,553
当期変動額合計	-	-	48,780	△291	48,488	△2,553	△2,553	45,935
当期末残高	1,557,000	1,566,000	9,779,296	△203,641	12,698,655	656	656	12,699,312

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,557,000	1,566,000	9,779,296	△203,641	12,698,655	656	656	12,699,312
当期変動額								
剰余金の配当			△260,726		△260,726			△260,726
親会社株主に帰属する当期純利益			318,421		318,421			318,421
自己株式の取得				△88	△88			△88
自己株式の処分			△2,872	16,683	13,811			13,811
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						12,401	12,401	12,401
当期変動額合計	-	-	54,822	16,595	71,418	12,401	12,401	83,819
当期末残高	1,557,000	1,566,000	9,834,119	△187,045	12,770,073	13,058	13,058	12,783,131

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	403,517	371,756
減価償却費	676,749	739,708
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	95	△114
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,198	2,258
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△13,843	△24,384
受取利息及び受取配当金	△5,974	△10,878
支払利息	262	7,638
為替差損益 (△は益)	△2,315	218
固定資産処分損益 (△は益)	53,147	12,646
固定資産圧縮損	-	137,064
売上債権の増減額 (△は増加)	△819,722	△343,998
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△164,919	△8,099
仕入債務の増減額 (△は減少)	64,455	216,111
未払金の増減額 (△は減少)	4,836	△143,274
未払消費税等の増減額 (△は減少)	9,027	3,117
受取保険金	-	△144,954
その他	27,165	△7,839
小計	234,676	806,973
利息及び配当金の受取額	5,974	10,878
保険金の受取額	-	144,954
利息の支払額	△262	△7,638
法人税等の支払額	△59,986	△98,308
営業活動によるキャッシュ・フロー	180,403	856,859
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△353,438	△456,858
有形固定資産の除却による支出	△4,500	△47,116
無形固定資産の取得による支出	△18,074	△281
ゴルフ会員権の取得による支出	△3,000	-
ゴルフ会員権の売却による収入	1,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△378,013	△504,256
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,536	△14,898
自己株式の取得による支出	△291	△88
配当金の支払額	△231,766	△260,726
財務活動によるキャッシュ・フロー	△235,593	△275,712
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,100	3,849
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△427,104	80,740
現金及び現金同等物の期首残高	3,150,481	2,723,377
現金及び現金同等物の期末残高	2,723,377	2,804,117

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品別の事業部門を置き、各事業部門は取り扱う製品について包括的な戦略を立案し事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部門を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「機能性材料事業」、「品質保持剤事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「機能性材料事業」は、主に複合機・プリンター業界向けに電子写真用キャリアを生産・販売しております。「品質保持剤事業」は、主に食品業界向けに品質保持用として脱酸素剤、酸素検知剤を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、棚卸資産の評価基準を除き、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。棚卸資産の評価については、収益性の低下に基づく簿価切下げ前の価額で評価しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	機能性材料 事業	品質保持剤 事業	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	7,430,105	1,118,804	8,548,909	—	8,548,909
外部顧客への売上高	7,430,105	1,118,804	8,548,909	—	8,548,909
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,430,105	1,118,804	8,548,909	—	8,548,909
セグメント利益	873,115	3,088	876,203	△469,986	406,217
その他の項目					
減価償却費	519,237	33,663	552,900	123,848	676,749

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額△469,986千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△470,454千円及び棚卸資産の調整額468千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2)減価償却費の調整額123,848千円は、報告セグメントに帰属しない本社等の減価償却費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産については、主力である機能性材料事業に関連する資産の総資産に占める割合が高く、特に各セグメントに資産を配分していないため、記載しておりません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	機能性材料 事業	品質保持剤 事業	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	8,081,232	1,055,062	9,136,295	—	9,136,295
外部顧客への売上高	8,081,232	1,055,062	9,136,295	—	9,136,295
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,081,232	1,055,062	9,136,295	—	9,136,295
セグメント利益	874,352	13,192	887,544	△555,307	332,237
その他の項目					
減価償却費	567,100	36,794	603,895	135,813	739,708

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額△555,307千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△555,235千円及び棚卸資産の調整額△72千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2)減価償却費の調整額135,813千円は、報告セグメントに帰属しない本社等の減価償却費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産については、主力である機能性材料事業に関連する資産の総資産に占める割合が高く、特に各セグメントに資産を配分していないため、記載しておりません。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

国内の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

国内に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
京セラドキュメントソリューションズ(株)	1,547,865	機能性材料事業
富士フイルムマニュファクチャリング(株)	1,165,872	機能性材料事業
上野キャノンマテリアル(株)	1,155,921	機能性材料事業
(株)コニカミノルタサプライズ	995,735	機能性材料事業
(株)リコー	979,961	機能性材料事業

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

国内の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

国内に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
京セラドキュメントソリューションズ(株)	1,818,568	機能性材料事業
(株)コニカミノルタサプライズ	1,296,707	機能性材料事業
富士フイルムマニュファクチャリング(株)	1,269,422	機能性材料事業
上野キャノンマテリアル(株)	1,160,153	機能性材料事業

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	4,383円67銭	4,403円57銭
1株当たり当期純利益金額	96円84銭	109円76銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	280,546	318,421
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	280,546	318,421
普通株式の期中平均株式数(株)	2,897,004	2,901,094

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	12,699,312	12,783,131
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	12,699,312	12,783,131
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	2,896,960	2,902,904

(重要な後発事象)

該当事項はありません。